

## 令和3年度第3回経営協議会議事要録

日時 令和3年10月20日(水)10時30分～12時07分  
場所 宇都宮大学本部第一会議室  
出席者 池田, 飯村, 大川, 岸本, 北村, 角, 増淵, 松下,  
藤井, 吉澤, 横田, 佐藤, 鈴木の各委員  
陪席 溝口監事, 松金副学長,  
藤原地域デザイン科学部長, 中村国際学部長, 小宮共同教育学部長,  
入江工学部長, 山根農学部長, 湯上地域創生科学研究科長

議事に先立ち, 学長から, 令和3年度第2回(R3.6.23)宇都宮大学経営協議会議事要録(案)を確認し, 承認した。

### [審議事項]

#### 1. 令和3年度国立大学法人ガバナンス・コードに対する適合状況等に関する報告書について

資料1

総務部長から, 資料1に基づき, 令和3年度国立大学法人ガバナンス・コードに対する適合状況等に関する報告書について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

#### 2. 特任教員の役職の見直しについて

資料2

総務部長から, 資料2に基づき, 特任教員の役職の見直しについて説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

### [報告事項]

#### 1. 宇都宮大学の立地による地域への経済波及効果について

資料3

藤井理事から, 資料3に基づき, 宇都宮大学の立地による地域への経済波及効果について報告があった。続いて, 本学と協働で調査を行った株式会社あしぎん総合研究所から, 地域への経済波及効果に関する調査結果の概要について報告があった。

なお, 各委員から以下の様な意見があった。

#### (主な意見等)

- ・地域連携プラットフォームについては, 非常に興味を持った。既存の組織や大学コンソーシアムとちぎ, 産業界との連携は当然必要である。
- ・宇都宮大学に経営学部的なものがあつた方がより一層効果というものが出るのではないかと感じている。ハードルが高いとは思ふが検討いただければと思う。
- ・大学においても経済界と同様に競争と協調の両方が必要である。少子化ということもあり, 刺戟しながら, いい意味での競争が必要である。
- ・地域のシンクタンク構想は従来からあつたが, 研究機能が不十分であつた。宇都宮大学が中心となり取り組んでいただければありがたい。是非みんなで議論をしていくべきことであるのではないかとと思う。

#### 2. 国立大学法人宇都宮大学学長選考会議規程等の一部改正について

資料4

総務部長から, 資料4に基づき, 国立大学法人宇都宮大学学長選考会議規程等の一部改正について報告があつた。

以上